

せいかつぶん

じぶん

きもち

ことば

かんが

生活文：自分の気持ちと、ぴったりにくる言葉を考えよう。

①「うれしい気持ち」「かなしい気持ち」を他の言葉に言いかえる。

★(例1)「うれしい」を使って

・むねにせまる ・むねにひびく ・むねがすく

・むねが高なる ・むねがいっぱい ・むねがいたい

★(例2)「心」を使って

・心が晴れる ・心が軽くなる ・心がときめく

・心がくもる ・心が重くなる ・心が痛い

★(例3)「～い」(形容詞)を使って

・思い出深い ・印象深い ・快い ・ほほえましい

・もの悲しい ・息苦しい ・いたいたい

②「うれしい気持ち」「かなしい気持ち」を動作で表す。

・とび上がる ・声をはずませる ・につつり笑う

・うなだれる ・声をつまらせる ・涙を流す

③「うれしい気持ち」「かなしい気持ち」を景色で表す。

・見上げると、青く澄んだ空があった。(うれしい)

・空は、どんよりとくもって見えた。(不安な気持ち)

○「オノマトペ」を使う。

「オノマトペ」とは、音や様子を「ドーン」「にやにや」のように置きか

ことば

えた言葉のことです。オノマトペを使うと、作文が生き生きしてきます。


●オノマトペを使って文を書いてみよう。



風の音、

【と聞こえたよ。


【と言っているみたい。



風の音、

【と聞こえたよ。


【とお話しているみたい。



雨の音、

【と聞こえたよ。

【と歌っているみたい。



雨の音、

【と聞こえたよ。

【と怒っているみたい

【注意】書くときに気を付けること

音を表すときは、カタカナで、様子を表すときは、ひらがなで書きます。